

一般社団法人 神奈川県精神保健福祉士協会 委員会のご紹介

★権利擁護委員会

権利擁護委員会では、日々業務に追われている皆様がふと立ち止まり、見つめなおすようなきっかけ作りなどを紙面や研修などを通して行っています。また、事例をドラマ仕立てに撮影して作成するなど活動は多岐にわたっています。

★研修委員会

研修委員会では、精神保健福祉士の自己研鑽の場を作り出すために、新人研修やスキルアップ研修等様々な研修を企画しています。近年は他団体、多職種、他県 PSW 協会との共催研修なども増え、学びの場だけでなく、会員同士や他団体、多職種との交流の場にもなっています。企画運営は大変ですがやりがいもあり、顔の見える関係を築けます。

★広報委員会

広報委員会では、年3回発行されている機関紙「かながわ PSW 通信」(通称「かな P 通信」)の企画・編集作業を中心に活動しています。「かな P 通信をより良い物にすべく、協会員・関係者の方々にご協力をいただきながら取材なども行っています。そのため、普段とは違った視点で物を見る機会や他職種との関わりが多くある委員会だと思います。

★組織委員会

組織委員会では、協会活動のテーマである『つなぐ・そだてる』を柱に、協会活動をより充実させていくアイデアを出し合い、協会の組織力向上・活動力強化のための方策を検討しております。現在は、地域単位の活動推進（ブロック化を見据えての活動である、西湘：あまつぼ会、県央：らおうの会の発足）などを中心に活動しています。

★調査研究委員会

調査研究委員会は、常時委員会として存在するものではなく、協会活動の中で他の委員会からの調査研究の依頼や、他団体との共同研究など、理事会において調査研究が必要であると決定された場合に活動する委員会です。

★実習ネットワーク委員会

実習ネットワーク委員会は、参加対象を会員に限定せず、広く活動を周知することで、会員の協会活動に対する参加意欲の向上、非会員や学生の本協会入会の契機とすることを目的としています。定例会のほか、養成施設と実習指導者の交流機会の提供、養成施設と実習指導者の交流機会（実習指導連絡会等）への参加、指導者や実習指導に関心がある精神保健福祉士へのサポート、活動成果の発信などを主な活動としています。

★災害対策委員会

災害対策委員会は、災害対策に関する諸活動を網羅的に組織化し、会員各位に情報提供するとともに、活動に関心のある会員に積極的に参加の呼び掛けを行っていく活動です。避難者支援団体連絡会への参加、災害対策に関連する研修の実施、他都道府県協会との情報共有、募金活動への協力を主な活動としています。